

日本経済学会連合

岐路に立つ日本経済の現在と未来

創立 60 周年記念講演会 *Newsletter, December 2010*

理事長挨拶

江夏健一（早稲田大学名誉教授）

初心に戻る

- 創立 60 周年を迎えるにあたって -

日本経済学会連合が、経済学とこれに関連する諸科学の研究している諸学会の学者・研究者・専門家のイニシャティブのもと創設されたのは 1950 年のことであるから、今年めでたく創立 60 周年を迎えることとなった。

戦後の混乱から日本経済がようやく復興を果たし、発展に向けて邁進しようとして時期に連合が創設されたことの意義は大きい。

ところで一口に 60 年というが、人間であれば還暦を迎えたことになり、さしずめ赤いチャンchanコに赤い帽子をまわって赤子に戻った気持ちになり、初心に戻って余生をさらに有意義に過ごすべく自らを律すると誓い、家族団らんでお祝いをするところである。

連合もまた、それに倣って今回は、現在加盟している 63 の学会員を主要対象として、ささやかではあるが 60 周年を記念する講演会を企画し、実施した。

折しも「百年に一度」といわれる世界規模での経済不況の真ただ中であって、



日本の経済、日本の企業はどのように舵を取って行けばよいのか。この問いに学界人としての解答を発信し、価値観を共有しようとすることの意義は大きいと信じてやまない。

ここに講演会当日のエッセンスを取り纏めて、加盟学会員各位に供することとした。

最後になったが、この 60 年間に多大な貢献を頂いた歴代の理事長、理事、監事、評議員各位に感謝の意を表するとともに、連合のさらなる発展に向けて、初心に戻って努力することをお誓いしたい。

早稲田大学商学部長挨拶

恩蔵直人（早稲田大学）

日本経済学会連合の創立 60 周年おめでとうございます。商学部を代表して、一言ご挨拶をさせていただきます。

私の専門はマーケティングですが、会員となっている日本商業学会、日本広告学会、そして日本商品学会の 3 つが本学会連合に属しており、個人的に大変身近な学会連合であると改めて知りました。また 10 年前には、創立 50 周年記念講演会がやはり早稲田大学で開催されており、組織的にも強いご縁を感じています。



数年前、ある学会でのスピーチで、共同研究の重要性について述べたことがあります。『ジャーナル・オブ・マーケティング』などの欧米の学術雑誌とわが国の学術雑誌を比べると、明らかに違う点があります。それは、論文 1 点あたりの執筆者数です。欧米では共同研究が進んでおり、平均すると 3 名ほどの執筆者数になりますが、わが国では複数執筆者による論文は少数派です。単独で論文を纏め上げる能力は不可欠ですが、隣接分野の研究者と協力し、高度な研究に取り組むことも重要です。

日本経済学会連合は多くの学会からなる組織です。学会間のシナジーを推し進め、わが国の研究の発展に寄与していただくことを期待しています。

講演要旨

記念講演

全員参加型の創造立国に向けて

藤田昌久

今世紀、アジアが世界の成長センターとなる中で、日本は知識創造活動を中心として、アジアにおける中核的な「イノベーションの場」として、アジアと一体となって発展していくことが期待される。



そのためには、日本は「科学技術立国」を目指しつつ、大学や大企業だけでなく中小企業も研究開発能力をさらに強化していく必要がある。ただし、狭い意味の科学技術を中心とした研究開発に直接携われるのは、せいぜい日本の数パーセントの人々である。一方、広い意味でのイノベーションには、あらゆる地域におけるあらゆる人々が参加できる。特に、少子高齢化の一層進む日本において、高齢者や若者も含めた、全員参加型の革新的なビジネスモデルによる地域活性化が重

要である。

その好例が、徳島県上勝町の「いろいろ」事業である。山や畑で取れた木の葉や小枝を料理に添える「つまもの」を全国大都市に出荷し産業化している。この



事業は、平均年齢 67 歳の約 150 人（女性が大部分で最高齢者は 95 歳）の農家の人々を中心に、高齢者でも容易に扱える専用パソコンを駆使し、一人当たり平均年収は 170 万円と、事業開始前の農家一人当たり平均年収の 10 倍以上である。「葉っぱをお札に変えた町」として有名な上勝町は、「笑い顔の町」とも呼ばれており、高齢化率は県内 1 位だが、寝たきり老人は皆無に近く、一人当たり年間医療費も格段に低い。同様な、地域資源の見直しと持続的なイノベーションによる「むらおこし・まちおこし」は全国に広がっている。

さらに、社会を豊かにする上で、文化における発信も重要である。最近、東京・渋谷を中心として発展した「ギャルファッション」はアジア各国、さらにはヨー

ロッパの一部においても流行している。そのギャルファッションの殿堂である渋谷 109 は、120 近く小さな専門店がそれぞれ独自商品を開発・販売しており、年間 900 万人近くの若者がアジア各国からも含め訪れている。お客も、店員も、経営者も、ほとんどギャルや元ギャルであり、まさに「ギャルの、ギャルによる、ギャルのためのファッション革命」である。関連するファッション雑誌や映画も含め「ギャル産業革命」と呼ばれているが、最近では農業へも広がりつつある。

このように、日本は全員参加による創造立国として発展していくことが期待される。



プロフィール

現職 甲南大学教授、経済産業研究所所長、
京都大学経済研究所特任教授
京都大学卒、米国ペンシルベニア大学
Ph.D.(Regional Science)、
2009 年度 日本経済学会会長
専門分野 都市経済学、地域経済学、国際経済学、空間経済学
主な著書
The Spatial Economy: Cities, Regions and
International Trade (共著)
Regional Integration in East Asia (editor)

講演要旨

記念講演

日本の現場能力と設計思想の比較優位

藤本隆宏

21世紀は、紆余曲折を経つつも、経済のグローバル化が進むと考えられる。リカード以来の貿易論の基本命題に戻るならば、実需経済のグローバル化するなか自由貿易浸透の時代には、国の特性と産業の特性の相互作用によって、1国1産業の比較優位が左右され、それが国際分業のパターンを規定する。加えて、21世紀に常態化しているのは、「微細な産業貿易」、たとえば自動車外板用鋼板を輸出し、内板を輸入するような貿易現象である。これを根本要因にまで遡って説明するのは、既存の貿易論では難しい、そこで、一つの試みとして、経済学における比較優位論（とりわけリカード・モデル）、経営学におけるものづくり組織能力論、工



学における公理系設計論を接合する形で、「設計の比較優位論」を考えてみた。設計立地は生産立地に先行する、という単純な事実から出発し、ものづくり現場の組織能力と、製品・工程のアーキテクチャ（設計構想）の間の動的な適合性が、



現場の競争力、さらには当該産業の競争力に影響を与える、との分析枠組みである。その応用として、調整能力の豊富な統合型の組織能力を持つ現場が多く存在する戦後日本は、設計調整の負荷の高い「インテグラル型（擦り合わせ型）」アーキテクチャにおいて、設計の比較優位を得る傾向があった、という実証命題を提出した。また、これに関連すると統計分析やシミュレーション分析を示した。簡易的なアーキテクチャ測定に基づき、組立産業においてもプロセス産業においても、インテグラルアーキテクチャ寄りの製品は、日本からの輸出比率が高い傾向が見出された。また、2段階設計プロセスモデルに基づくシミュレーション分析により、日本の設計現場が、企業内でのチーム設計の強みにこだわりすぎ、グローバルなサイエンスネットワークの活用で海外企業に遅れをとるようであれば、科学知識集約型のインテグラル製品では日本企業の競争優位は保証されない、と

の仮説を示した。このように、ものづくり現場視点で貿易現象を見直す「設計立地の比較優位論」は、21世紀の産業・貿易現象に対して、一定の追加的な説明力を持つのではないかと考える。

プロフィール

現職 東京大学教授、東京大学経済学研究科ものづくり経営研究センター長、組織学会会長

東京大学卒、ハーバード大学ビジネススクール博士課程修了

専門分野 技術・生産管理

主な著書 「生産マネジメント入門」、「能力構築競争」、「日本のものづくり哲学」



講演要旨

記念講演

国際会計基準の課題と展望： 日本の役割

平松一夫

国際的な会計基準をめぐる議論は、1970年代以降、「調和化」に関する議論として展開されてきた。ところが、2006年以降EUの影響により国際会計基準・国際財務報告基準（IFRS）と日本基準との「コンバージェンス」が話題となり、さらに2009年からはアメリカの影響でIFRSの「アドプション」が議論されるようになってきている。



2009年6月30日、企業会計審議会は「我が国における国際会計基準の取扱いに関する意見書(中間報告)」を公表し、IFRSを上場会社の連結財務諸表に先行して適用するという方向を示した。また、適用時期については、2010年3月期から一部の企業にIFRSの任意適用を認めること、2012年を目途としてIFRSの適用について判断し、適用する場合には2015年または2016年から上場会社の連結財務諸表にIFRSを強制適用するという方向が示された。

わが国はまた、とりわけ金融危機以降、



G20 の一員としても I F R S の推進にコミットしている。I F R S は、日本にとっていわば国際公約となっているのである。

I F R S と日本基準の間には会計基準に関する基本的な考え方において重要な相違点がある。主たる相違点として「原則主義」対「細則主義」、「資産負債アプローチ」対「収益費用アプローチ」、「公正価値測定」対「原価測定」といった点がある。そのため、コンバージェンスもアドプションも簡単ではない。

そのような I F R S を日本に導入するには、「人材育成」が欠かせない。また会計教育においては「国際会計教育基準(I E S)」に準拠した教育や試験制度が今後重視されるであろう。幸い、I E S に関して日本は先進的である。特に会計大学院では I E S に準拠して、倫理性・国際性・専門性において国際水準の会計人の育成を推進している。見識をもち国際的に通用する会計人が育成されなければ、

日本の会計は世界から尊敬されないので、教育が果たす役割は特に重要である。



プロフィール

現職 関西学院大学教授、日本学術会議第 21 期会員、日本会計研究学会会長

アメリカ会計学会副会長、国際会計士連盟・国際会計教育基準審議会委員

関西学院大学卒、同大学院商学研究科博士課程修了

専門分野 国際会計、財務会計

主な著書 「国際会計の新動向」、「国際財務報告論」、Accounting and Financial Reporting in Japan (co-editor)

事務局長総括

太田正孝（早稲田大学）

秋晴れの 10 月 12 日、午後 1 時から日本経済学会連合の創立 60 周年記念講演会が早稲田大学大隈大講堂において開催された。「岐路に立つ日本経済の現実と未来」の共通テーマの基に、藤田昌久氏（甲南大学教授、京都大学特任教授）、藤本隆宏氏（東京大学教授）、平松一夫氏（関西学院大学教授）という日本を代表する研究者を経済、経営、商業の各分野からお迎えし、ご講演を頂いた。空間経済学的

観点からみた日本のイノベーションと知識移転の今日的課題（藤田氏） 設計思想に競争力の源泉を求める日本のものづくりの新たな展開（藤本氏） IFRS にみられる会計システムのコンバージェンスへの日本の対応（平松氏） という誠に時宜



を得た課題について、時間が経つのを忘れるほど知的刺激に溢れる素晴らしいご講演であった。三氏とも本学会連合の加盟学会である日本経済学会、組織学会、日本会計研究学会の会長として、それぞれの分野における研究動向を実際にリードされてきたことを考え併せると、経済、経営、商業の3つの視座が有機的に統合されたこの記念講演会そのものに、日本経済学会連合の存在理由と社会的使命が凝縮されていることを再確認できた一日であった。

懇親会

記念講演会終了後、大隈ガーデンハウスにて懇親会が開かれました。理事長、理事挨拶、西澤脩顧問へ長年のご尽力に対して感謝の意を込め記念品贈呈が行われました。出席された方々は、講演者三氏を囲んで和やかな雰囲気の中、歓談されていました。最後に若杉隆平理事が閉

会の辞を述べられ、日本経済学会連合の今後の発展を祈りました。



鶴田満彦 理事



西澤 脩 顧問



小椋康宏理事より西澤顧問へ
記念品贈呈



パーティ会場

日本経済学会連合 60 年の歩み

1950年1月22日、経済学・商学・経営学・会計学の各専門分野の研究の連合体として、研究の連絡および交流を図り、日本の学界と外国の学界との連絡を緊密にし、発展に寄与することを目的に設立されました。設立当初、15学会であった加盟学会は、創立60周年を迎えた本年（2010年）には63学会に増え、会員数は延べ約43,000名に達しています。この60年間には、1974年の『経済学の動向』をはじめ多くの出版物や加盟学会の活動を内外に周知されるための定期刊行物『英文年報（The Information Bulletin）』、『連合ニュース』の発刊、国際会議の開催や後援、節目の年には記念講演会を開催し、

一般の方々にも公開しました。また、海外で開催される学術会議への加盟学会会員の派遣費補助、外国人学者の招聘等の事業に対する加盟学会への援助、学際的研究に関連する諸活動を行うにあたって要した学会会合費の補助も行っています。



創立 60 周年記念講演会

Newsletter, December 2010

発行日: 2010年12月10日

発行: 日本経済学会連合

理事長: 江夏健一

事務局: 石井芳子

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1

早稲田大学商学部内

電話・FAX 03-3223-0228

<http://www.gakkairengo.jp/index.html>

無断の転載はご遠慮ください

本誌は、日本経済学会連合ホームページでダウンロードが可能です。